

# 第 194 回浜田市教育委員会定例会議事録

日 時：令和 3 年 7 月 27 日（火） 13：30～14：22

場 所：浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者：岡田教育長 宇津委員 金本委員 花田委員 杉野本委員

事務局 河上部長 猪木迫参事 草刈課長（欠席） 龍河副参事

山口課長 鳥居室長 田中課長

書記：日ノ原係長 皆田主任主事

新型コロナウイルス感染防止に伴う出席者の調整のため、議題、報告資料のなかった邊参事、平岡副参事、永田副参事、濱見室長、岩崎分室長、細川分室長、馬場分室長、小松分室長は、欠席。

## 議事

### 1 教育長報告

#### 2 議題

- (1) 令和 3 年度教育委員会学校訪問（幼稚園）について（資料 1）
- (2) 浜田市スポーツ活動激励金交付基準の一部改正について（資料 2）

#### 3 部長・課長等報告事項

#### 4 その他

- (1) その他

### 1 教育長報告

岡田教育長

暑い日が続いているが、体調はいかがか。先週の 4 連休の中で東京オリンピックが開催され、無観客の中ではあるが、熱戦が繰り広げられている。金メダルを獲得したり、メダルを獲得できなかったりだが、勝ち負けの中にドラマがあるなどと思って感動しながらオリンピックを観戦していた。

それでは、お手元の資料に基づいて報告させていただきたいと思う。

- ① 7 月 2 日（金）浜田市教育委員会学校訪問（三隅小、三隅中、岡見小、周布小、三中）

7 月 2 日を皮切りに浜田市教育委員会学校訪問が始まり、7 月 14 日までの間で 6 日間をかけて実施している。25 校全ての小中学校の授業を見学させていただき、管理職から話も聞かせていただいた。お出かけいただいた委員方、本当にお疲れ様で

した。

今回の学校訪問では、特に学校での ICT の活用状況を知ること、それから問題行動や不登校等の、学校での子どもたちの様子を聞くことに主眼を置いて実施をした。委員方にはどの様に映ただろうか。

私は ICT の活用については、タブレットを配布したばかりで、これからの有効活用に期待するところかなというのが正直な実感である。教職員の方々の中にも当然 ICT については得手、不得手はあると思う。ただ、タブレット以外の ICT 機器も含めて、実際に使ってみようという意識改革が進んでいるように感じている。授業を見ていて、通信環境、インターネットの環境が本当に脆弱な点を伺っており、これは夏休み中には回線工事を完了して、2 学期からは支障なく使ってもらえる様にしたいと考えている。

また、問題行動や不登校については、学校で対応されているケースは確かにあるが、総じて言えば比較的落ち着いているのではないかという印象を私自身としては受けた。しかし、夏休みの間に状況が変わる可能性もあるため、この点は当然学校も十分承知していると思うが、市教委としても学校からの相談にはしっかり対応して支援していきたいと考えている。

② 7月9日（金）市長表敬（原井小4年・杉本奏依さん・全農杯全日本卓球選手権出場）

原井小学校4年生の杉本奏依さんが全農杯という、全日本卓球大会につながる大会において、小学4年生以下の部のシングルスで島根県2位に入賞された。神戸で開催された全国大会に出場され、市長表敬に来られている。7月22日から25日まで大会が開催されており、結果はまだ聞けていないが、そちらに出場している。

③ 7月15日（木）ことばを育てる親の会浜田支部要望

これは旧浜田地区のことばを育てる親の会であるが、同様に7月20日にもことばを育てる親の会三隅支部からも要望をいただいている。この2つの団体からの要望内容であるが、今、通級に通っている子どもたちが非常に増えていて、学校の先生方も多忙になっているとのことで、通級の担当教員を複数配置されている学校については維持してもらいたいし増員してもらいたいといった内容であった。また、市の担当者として指

導主事の先生を3名配置しているが、この複数配置についても継続をという要望であった。さらには通級教室の備品の充実や進路保障のための担当支援員を置いてほしいといった要望、それから幼児期からの早期支援、相談についても充実させてほしいという内容の要望であった。

- ④ 7月16日（金）浜田商業高校市長表敬（IT商業研究部全国大会出場）

浜田商業高校のIT商業研究部から3名の方が全国大会に出場している。これは、簿記と情報処理とワープロである。それぞれ西宮、広島、名古屋で行われる大会に参加されている。

- ⑤ 7月19日（月）浜田商業高校市長表敬（郷土芸能部全国大会出場）

同じく浜田商業高校から、郷土芸能部が全国高等学校総合文化祭に出場する。これは8月4日に和歌山県で開催される。今は神迎えに取組んでおられ、それを上演される予定である。

- ⑥ 7月19日（月）浜田市総合振興計画審議会・協働のまちづくり検討部会（浜田まちづくりセンター）

浜田市総合振興計画の審議会、同じ日に協働のまちづくり検討部会、これは審議会の中の部会であるが、その立ち上げの会が開催され、教育委員会から審議会に出ている花田委員が副会長に就任された。市長から諮問を受けて、10月までに答申案を作るといった非常にタイトなスケジュールとなっている。また、委員の中には公募で決まった方が3名おられ、3名の方は学生の方や女性の方で若い方である。この3名の方には教育振興計画の策定委員も兼ねていただくということで、今後動き出す教育委員会が所管する計画にも関わりを持っていただくことになっている。

- ⑦ 7月20日（火）島根県都市教育長会議（WEB会議）

8市の教育長とWEB会議で情報交換をしたが、それぞれの教育長がどのような課題認識を持っておられるかということで、話題になった項目についてお知らせする。

1 つ目は小学校高学年の教科担任制導入についての取組状況についてである。浜田市もこの課題を受けて、理科、音楽、書写等で石見小学校にて実際に取組をいただいている。教科が絞られれば先生方もその分授業研究に集中できるメリットもあるが、英語以外のところでどれだけ効果があるのか、

まだまだこれから明らかになると思っている。

2つ目については、GIGA スクールの進捗状況である。

3つ目については、通級指導の実施状況についてである。

そして少し状況を聞きたいため、私から話題にさせてもらったが、校務支援システムの設置状況についてである。GIGA スクールや通級指導については、視察なり各学校を訪問して状況等は承知していただいていると思う。通級指導については、先ほど要望にあったとおり、非常に多くの子どもたちが通っている状況である。それから校務支援システムについては、文科省から導入する様に通達が出ているが、今、全国の整備状況が65%程度ということで、県内8市の中では導入済みが4市であった。視察に行くと、これは教員の負担を軽減する1つの大きな考え方ではないかと思っているが、何分大きな投資が必要だということになかなか進んでない状況である。

- ⑧ 7月21日（水）歴史文化保存展示施設専門検討委員会活用部会（北分庁舎）

この部会には小中学校の校長先生方が代表で参加されている。学校でこの施設を活用する場合に期待する機能等について、意見等が出されている。

- ⑨ 7月25日（日）全国水産・海洋高等学校カッターレース記録会（浜田漁港）

コロナ禍でなければ全国から15チームが浜田に集まって、競技会が開催される予定であったが中止となった。それぞれの地元で記録会を開催するというので、当日浜田では漁港の6号市場と旧漁協の間の水面を使って、浜田と隠岐の水産高等学校の記録会を開催した。私も見学に行った。

- ⑩ 7月27日（火）浜田市学校事務共同実施検討会議（北分庁舎）

本日の午前中に開催している。これは学校業務の負担軽減等を目的に設置をしている組織である。平成20年度に設置をして色々な事業を進めてきており、14年目となる。今年度は、新しい課題について、活動計画等を共有していこうということで、さらに効果が上がる様に市教委も知恵を出したいと考えている。

1か月間の報告は以上である。

今のところで、質問等はあるか。

各委員 質疑応答  
特になし。

## 2 議題

### (1) 令和3年度教育委員会学校訪問（幼稚園）について（資料1）

日ノ原係長 資料1をご覧いただき、教育委員会学校訪問の中の幼稚園の学校訪問についてである。

日程については、先般、ご相談をさせていただいたとおり、10月19日（火）午前中に3園を訪問したいと思っている。

訪問者については、教育長、委員方4名、教育部参事、教育総務課副参事、私の8名で考えている。

訪問内容については、従来どおり園内視察を15分程度行い、続いてヒアリングのところが大きな変更点となっている。例年であれば、園から学校経営の様子や園の中の様子等をご説明いただき、意見交換のテーマは特に設けずに実施していたが、今年度提案させていただきたいのがテーマを設けるということかたちである。令和5年度からの幼稚園統合が控えているため、それについての課題等について、資料の下段にも記載をしているが、各園個別のものであったり、共通のもの、また教職員が期待していること、不安に思っていること等について、説明をしていただいた後に意見交換をしてはどうかということで提案をさせていただく。

岡田教育長 ただいま教育委員会による幼稚園の学校訪問について説明があった。委員方からご質問等があればお願いします。

各委員 特になし。

岡田教育長 今年度は特に令和5年度からの幼稚園統合における課題等について、意見交換のテーマを定めるということであるが、よろしいか。

各委員 全会一致で承認

岡田教育長 ありがとうございます。それでは計画どおり、準備を進めていただきたいと思います。

### (2) 浜田市スポーツ活動激励金交付基準の一部改正について（資料2）

田中課長 資料2をご覧いただき、浜田市スポーツ活動激励金交付基準の一部改正についてである。この基準は、スポーツ活動において全国大会、国際大会に出場する者を激励することを目的として激励金を交付する基準である。具体的には、国内の全国大会に出場さ

れた場合は1人あたり1万円、それから国際大会に出場された場合は1人あたり3万円を交付するための基準である。

今回の改正についてであるが、現行の規定は市内に住所を有する者が交付対象者の条件となっている。この市内に住所を有するというのが、単に住民票のあるなしではなく、居住実態を条件としている。今回、島根県の状況を確認したところ、島根県教育委員会ではこうした激励金はなく、公益財団法人島根県体育協会から激励金が支出されている。島根県体育協会の規定では、オリンピック競技、パラリンピック競技大会に出場する場合については、県内の出身者に対しても交付されているため、これに準じて浜田市スポーツ活動激励金交付基準についても、同様にオリンピック競技、パラリンピック競技大会については市内出身者を対象とする一部改正である。

資料2の概要をご覧いただき、激励金交付対象者の追加のところに、「市内に存する小学校、中学校又は高等学校のいずれかを卒業した者のうち、その者の2親等内の親族が市内に住所を有するものであって、日本代表としてオリンピック競技大会又はパラリンピック競技大会に出場するもの」を追加する。なお、親族の範囲で2親等内とは、県の体育協会に確認したところ、その者の両親又は祖父母が2親等内の親族ということで具体的に挙げたものである。

その他の改正区分については、文言の整理等である。

添付資料として次のページに新旧対照表を付けているため、ご確認いただければと思う。

資料の最後のところに、改正後の交付基準を載せている。一部改正の説明については以上である。

岡田教育長

改正の内容に、オリンピック競技大会又はパラリンピック競技大会とある様に、今回、三浦龍司選手がオリンピックに出場するが、現在の基準では該当にならないということもあり、この機会に少し見直しをとということである。

ご質問等あればお願いします。

各委員

特になし。

岡田教育長

それでは事務局からの提案のとおり、この件について承認いただけるということによろしいか。

各委員

全会一致で承認

岡田教育長

ありがとうございました。

### 3 部長・課長等報告事項

河上部長

令和2年度一般会計補正予算（第13号）説明資料（資料3）

資料3をご覧いただき、6月議会での令和2年度の補正予算についてである。今回の補正予算は決算が確定し、歳入の調整及び決算見込みによる歳出不用額等の調整を行っている。

3ページに教育費の記載がある。修学旅行のキャンセル料の支援事業である。コロナのためこういった事業を作っていたが、結果的に行き先の変更なり日程の調整を行い、キャンセル料の発生はなかった。よって全額を不用額として戻している。

次に新型コロナウイルス感染症対策事業（学校保健費・国補正分）であるが、こちらについても不用額が出ているため、1,010千円減額している。併せて財源調整で国庫支出金からその他へ振り替えている。

続いて4ページが令和3年度の補正予算（第4号）についてである。今年度は既に第4号であるが、コロナの関係で補正が続いているため数字が増えている。

6ページに教育費の記載があるが、学校ネットワーク管理事業ということで、これは財源振替である。一般財源で組まれていたものが国の交付金の対象になるということで、全額を国庫支出金に振り替えている。

次に新型コロナウイルス感染症対策事業（幼稚園費）であるが、補助事業の決定に伴う調整及び財源振替ということで、300千円減額している。

次に新型コロナウイルス感染症対策事業（社会教育総務費）であるが、財源補正ということで一般財源から国庫支出金に振替えている。

7ページには新型コロナウイルス関係の浜田市全体としての予算措置の状況を載せているため、またご覧いただければと思う。

令和3年9月会議日程（案）（資料4）

今回は9月1日に開会、9月29日が採決の予定となっている。今年度は10月に市議会議員選挙が行われるが、4年前の議会から一般質問をする様なかたちになっている。正式には議会運営委員会で決まるが、基本的にはこの流れでいくということで、各

委員会も含めて予定が発表されている。

#### 行事等予定表（資料5）

教育委員会関係の行事等予定表である。今回も委員方に出席をお願いしているものは非常に少ない状況である。委員方に出席をお願いしているものについて、7月30日（金）三浦龍司選手のパブリックビューイングが石央文化ホールで行われる。競技は午後9時過ぎからの予定であるが、挨拶等も含めて午後8時半から準備している。受付は午後8時から行う。特に来賓席は設けていないが、是非、お時間の都合がつく限り一緒に応援していただければと思っている。その他については、特にご案内はしていないが、こういった行事予定が組まれている。なお、7月30日の予選で三浦龍司選手が決勝に進んだとしても、決勝の様子が通常のテレビ放送では予定されていないということである。一応、NHKの8Kでは放送されるようであるが、8Kを映す機械がない。何とか予選を通過してくれれば、非常に期待もされているため、応援をしっかりといただきたいと思う。

岡田教育長

6月議会で議決をいただいた補正予算関係の説明、それから9月議会の日程（案）、さらに行事等予定表についての説明があった。

これらの件についてご質問等あればお願いします。

河上部長

1点漏らしていたが、パラリンピックの採火식을8月12日に予定しているが、コロナのこともあって縮小して開催される。元々は浜田城資料館のところで、いわみ福祉会の方々に石見神楽を舞っていただいて、火を付けるというのが去年の計画であったが、今年もなかなかイベント的な事ができないというところで、金城町のきんたの里の工房を借りて、こじんまりと採火式を行う予定にしている。そのため、委員方への案内は差し控えている。ご理解いただければと思う。

岡田教育長

今、追加説明があったが、これを踏まえて何かご質問等はあるか。

各委員

特になし。

山口課長

#### 令和3年度運動会及び学習発表会等日程（資料6）

資料6をご覧ください、今年度の運動会、体育祭及び学習発表会の日程について記載している。基本、予定としては運動会、

体育祭を実施予定である。ただ特に小学校は午前中を中心に終わる予定で組まれている。まだ終了時間の詳細は出ていない。小学校3校で未定のところもあるが、午前中で終わる予定で実施予定である。

下段に記載しているが、コロナの関係もあり、来賓というかたちでの招待は学校側は控えさせていただいている。ただ、委員方に学校に来ていただいて応援していただけるのは、校長先生方にとって最後の運動会、体育祭の学校もあるため、非常に心強いと思う。よろしくお願ひしたい。

岡田教育長

確認だが、中体連と同じ様に来賓案内はしないが、会場に行って運動会や体育祭を見るのは良いということによいか。

山口課長

そうである。

岡田教育長

学習発表会も同じ取り扱いであるか。

山口課長

そうである。

岡田教育長

日程の報告があった。もしご都合が合えば子どもたちの日ごろの成果を見ていただければと思う。

鳥居室長

#### 第4回(7月)市校長会資料(資料7)

まず1番の「子どもの声でつくる授業」を提案し、これに沿って各学校に進めてくださいとお願ひしている。浜田市教育研究部会国語部会の取組として、市を挙げて大々的にこの方向で取り組もうと話し合いをされた。「子どもの声でつくる授業」とは幾つかの段階を踏みながら、そこに教員の心構えであったり、配慮事項等入れてあるが、これを国語に当てはめて実践してみようと。その実践を取りまとめて来年度の中国地区の国語教育研究大会で提案発表を行うことで計画をされた。何年前に国府小学校でも同じ大会が行われている。私も国語教育研究会に協力をお願ひし、教育委員会としてもしっかりバックアップしていくと話をさせていただいた。教育研究会の研究活動で我々の提案に沿ってやっていただけることは非常に有難いと思っている。他の教科にも広がれば嬉しいと思う。

(2)各教科等、単元に応じた取組であるが、学力調査の結果から鳥根県の子どもたちにこんな課題があると県教委から出ているが、それを改めてここに掲載している。「目的をもって読むこと」、「情報活用能力」が大切であると話をしていたが、下線が引いてある国語、算数、数学であるが、下線が引いてあ

る部分は「情報活用能力」に当てはまる部分を示している。非常に多くの下線が引かれていると思うが、これらを踏まえて 2 学期以降の授業改善について、それぞれの先生方が夏休み中にしっかり計画を立ててほしいというつもりで情報提供をしている。

それから 4 ページをご覧ください、夏休み中に 2 学期の学習計画等を立てていくための参考にしてほしいため、国の学力調査問題を活用した授業例を国立教育政策研究所が公開しているものを紹介している。是非、授業アイデア例を活用して、授業実践に活かしてほしいとお願いをしている。各学校からすぐ見られるように、令和元年度から平成 29 年度分は学力向上推進室のフォルダに入れている。平成 21 年度までの授業アイデア例は国立教育政策研究所のホームページを見れば遡ることができるかと情報提供している。

それから (4) 学級経営 (学習集団づくり) の振り返りをとということで、たまたま学校訪問に出かけた時にある学級で面白いものを見つけた。右側に写真を掲載しているが、学級目標に向かって子どもたちが具体的にどの様なことに注意しながら力を入れて取り組むことを決めていて、この写真を見ると 4 月と 5 月について振り返りをしてレーダーチャートにして表している。おそらく 6 月についても振り返りをされて、7 月は 1 学期の総括をされて見える化を図られたと思う。子どもたちが自分たちの取組の足跡として残す、ある意味「学級の歴史」みたいなものでもある。こういった掲示をしながら見える化をして、学級自治に取り組んでいる学校がある。是非、1 学期末には見える化を図る様な学級経営の振り返りを子どもたちと一緒にしてくださいということで情報提供している。

最後に夏季休業中の市教育委員会主催の研修についてである。スーパーティーチャー示範授業研修は中止したが、その他の協調学習関係、ICT 関係、Teams の活用についての研修を行うため、紹介をしている。

協調学習については、浜田高校が協調学習の指定校であり、浜田市で県の研修会を行うため、市教委も一緒に 2 日間の研修を開催する。2 日目については市教委主催で開催する計画である。東大と繋いでリモートで実施する予定である。

この件について、ご質問等あればお願いします。

岡田教育長

杉野本委員

子どもの声でつくる授業について、市教委の学力向上推進室からも一生懸命提案と働きかけをされる中で、市教研の部会から是非、一緒に同じ方向でやりたいという声が出たことは非常に嬉しく思う。特に国語部会の場合、非常に多くの部員の方々が必ずでてくることで、市教委の考え方が浸透していきやすいのではないかと思う。鳥居室長も言われていた様に、国語を中心に他の教科にも広がっていくと更にいいかなと期待している。他にもその様な動きがありそうか。

鳥居室長  
杉野本委員  
鳥居室長

今のところは残念なならない。

1つは目の前の大会でどなたか発表されるのか。

元々の発想がその大会に向けてどうしようかなと考えていて、市教委のプランに沿って浜田市全体でやりたいので協力してもらえないかということだったので、是非しますと答えた。

杉野本委員  
岡田教育長

非常に良い方向であると思う。

ありがとうございました。

宇津委員

その他、気づいた点でもよいので何かあるか。

4 ページの学級経営に関わる振り返りであるが、子どもたちの目に見えるかたちでまとめたものが表で示されていて、どこがどれだけ自分たちに欠けていたのか、あるいはどこを自分たちがよく頑張ったのかというところが一目で分かるようになっている。次のステップを踏む大きなきっかけになる気がする。非常に良いアイデアである。こういったことを大いに他の学校も取り入れていただきたいという思いである。素晴らしい取組をされている。

鳥居室長

委員方も学校訪問に行かれた時に気付かれたと思うが、中には学級の足跡みたいなかたちで札みたいに書いてある学校もあった。それも含めて見える化は大切なことだと思う。

岡田教育長

私からも1つ、4ページの下段のICT関係のところ、今 Teams の活用が非常に色々ところで学校からの要望も多く、色々な取組をしておられる。本日の午前中に学校事務共同部会の会議が行われたが、一方的に意思を伝達するということではなく、このアプリケーションを上手に使うと協調学習的な広がりの中で情報が共有できたり、双方向でのやり取りができる。非常に期待が大きいと私自身は思っている。一部の事務グループの中で、これを使って学校の校務の効率化を図れるのではということで、おそらく Teams であったり、テレビ会議の Zoom の様

なシステムであったり、これらは授業だけではなく色々ところで浸透していくと思っている。今、ICT の活用についてガイドブックの整理等も教育委員会で取り組んでいるが、もしかすると授業だけではなく、校務的なもの、あるいは学校の掲示板的なもの等、情報共有の場で使えるのではという気がしている。できたらその辺の研究も兼ねていけるといいなという、そういった感想を今は持っている。

ちなみに Teams とは何となくイメージできるか。

初めて聞いた。

学校現場もそうである。使っている人は元々得意な方であったり、なかなか知られていないということもあるため、是非この辺りの研修であったり、教育委員会で何かしら企画ができればやってもいいのかなという気がしている。

学校訪問に出かけた時に、波佐小学校と岡見小学校が Teams を使用していた。波佐小学校は給食を食べる前に、食材である農産物、水産物の食べ物を振り分けて、2 つ画面があったが、パソコンからそれぞれデータを送って1つの画面に映す。そして対比するというような使い方の一例であった。中川先生が一生懸命工夫されて使用していたが、使っている学校は既に使っている状況である。

学校現場からも非常に良い使い方の研修を立ち上げられているので、私たち事務局もこういうものだとは承知しておいた方がいいかもしれないと思った。また参加できる機会があれば皆さん方もご参加いただければと思う。

その他はよろしいか。

特になし。

東京 2020 オリンピック競技大会パブリックビューイング（資料 8）

資料 8 をご覧いただき、三浦龍司選手のパブリックビューイングについての報告である。先ほど部長からも説明があったが、開催日時は 7 月 30 日（金）午前 8 時 30 分から、受付は 8 時からである。前回は陸上競技場で行ったが、こういった天候であるため、石央文化ホールの大ホールで開催する。前回と同様に、委員方、招待客あるいは来賓としてのご案内は行わないため、ご都合がつけばご参加いただければと思う。

猪木迫参事  
岡田教育長

山口課長

岡田教育長

各委員

田中課長

前回の陸上競技場ではお陰様で 400 名程度の方々にご参加いただきました。今回は平日の朝早くの時間帯であるため、なかなか参加していただくことが難しいかもしれないが、可能な方についてはご参加いただければと思う。

当日、放映するのは午前 8 時からフジテレビ系列、ここであれば山陰中央テレビで放送予定であり、その映像でパブリックビューイングを開催しようと考えている。仮に予選を通過したら、次は 8 月 2 日（月）午後 9 時 15 分ごろに決勝を予定しているが、残念だが今のところ放送予定がない。しかし、私も数日オリンピックをテレビで見ているが、非常に試合が長引いたり、放送予定も目まぐるしく変わっていて、最近ではサブチャンネルもあるため、もしかすると決勝に進んだ場合には、どこかの局が考える場合もあるかと思う。そのため、パブリックビューイングは急に決まってもなかなか対応できないため難しいとは思いますが、もしかしたら視聴のチャンスがあるかもしれないということで関心を持っていただければと思う。

「第 19 回清水杯浜田市学童軟式野球大会」大会結果について  
(追加資料)

7 月 22 日からの 4 連休の最初の 2 日間、7 月 22 日・23 日の両日で三隅中央公園市民野球場において、「第 19 回清水杯浜田市学童軟式野球大会」が開催された。浜田市内のスポーツ少年団 6 チームが参加し、2 日間にわたって合計 5 試合を行い、非常に暑い中ではあったが、戦いが繰り広げられた。最終的には浜田市野球スポーツ少年団が優勝している。優勝された浜田市野球スポーツ少年団は、11 月に出雲市で開催が予定されている「第 17 回和田毅杯少年野球大会」の浜田・邑南ブロックの予選へ、浜田市代表チームとして出場する。

C の秘密展 浜田市世界こども美術館（追加資料）

7 月 17 日（土）から 9 月 26 日（日）まで開催している。C の秘密展ということで、裏面にはたくさんの C が掲げられている。コネクト、コンタクト、コミュニケーション等、たくさんの C を感じとれる展覧会として開催している。こども美術館については、7 月と 9 月の平日については予約の必要はなく観覧できるため、ご来館いただければと思う。土日祝、8 月については

岡田教育長  
各委員  
岡田教育長

コロナの感染症対策ということで、時間枠を設けて完全予約制での観覧となる。こちらについてもご都合の良い時に、ご観覧いただければと思う。

以上、3点の報告についてご質問等あればお願いします。  
特になし。

田中課長

私から1つ質問だが、清水杯の浜田市学童軟式野球大会の優勝チームが和田毅杯に進むのか。

経緯としては、予選に浜田市内のスポーツ少年団が参加する大会が浜田では清水杯であったということである。

岡田教育長  
田中課長  
岡田教育長  
日ノ原係長

和田毅杯自体は県下の大会であるか。

そうである。昨年も出雲ドームで試合が行われている。

いわゆる県規模の大会か。

和田毅杯は県内の大会で、出雲市内のチームは8チームぐらい出場し、それ以外の地域から1チームずつ出場する。そのため、初戦は出雲市のチームと対戦する県下の大会である。野球連盟でない大会があまりないため、スポーツ少年団の育成会、いわゆる文化スポーツ課で事務局を持っている大会がこの大会であるため、この大会と兼ねているかたちである。優勝チームが邑南ブロックの瑞穂等の地域の代表チームと対戦して勝ったら和田毅杯に出場できるようになっている。和田毅杯ができるまでは、清水杯は単独で行われる浜田市内の大会であった。

岡田教育長

承知した。野球は縦の関係が結構厳しい。清水さんと和田さんが逆かなと少し違和感があった。

その他はよろしいか。

各委員

特になし。

#### 4 その他

##### (1) その他

岡田教育長  
日ノ原係長  
岡田教育長  
各委員  
岡田教育長

事務局からその他何かあるか。

特になし。

委員方からご報告やご質問があればお願いします。

特になし。

ありがとうございました。

次回定例会日程

定例会 8月19日(木) 13時30分から 北分庁舎2階会議室1

次々回定例会日程

定例会 9月28日(火) 13時30分から 北分庁舎2階会議室1

14:22 終了